

## 105,665柱の英霊が鎮まり坐す大阪護國神社の社



第60号

発行所

大阪府住之江区南加賀屋1-1-77

大阪護國神社社務所

電話 06-6681-2372

FAX 06-6681-2227

## 御挨拶

大阪護國神社 宮司 藤江正鎮

春を迎え、新年度となりました。月日が経つのは早いもので、宮司の交代に伴い新体制へ移行してより一年が経過しようとしています。昨年後半からはコロナの猛威も幾分か落ち着いてきた様で、蔓延防止対策などの規制にも拘わらず、徐々に街は賑わいを取り戻しつつあるように思えます。当初は怖ろしいと思われた感染症も、人々の努力で乗り越えつつあり、あと一息というところでしょうか。

昨年度は大阪護國神社にとりまして改革初年度となりました。内部の体制改善を始め、八十周年事業として境内整備にも順次取り掛かっています。また長年手入れをしていなかった本殿裏の社叢を整備し、危険木の伐採や成長不良の枝の剪定も行いました。木々は適切な管理によって大きく美しい社叢となります。これまで不十分であった管理を行い、立派な木々に囲まれた境内とする事を目指しております。

今後の境内整備については、最大の事業となりますのが老朽化が予想される社殿の改修や社務所の改築となります。令和二十二年の御創建百年まででは片付かない可能性もありますが、令和の記念事業として実施する予定です。神社を取り巻く社会情勢も変化していく中、この先はかなり険しい事業が予想されます。

その様な状況にあり、コロナ禍で停滞する景気を鑑みたとき、当社としては収益事業として境内地の賃貸を行うなどの改革を図らざるを得ないと考えております。昔からの当社をご存知の方には受け入れがたい事とは存じますが、英霊への慰霊顕彰をこの先も進めていくためにご理解をいただければ幸いです。

社頭は昨年度に引き続き祭儀をさらに充実させます。祭儀本来の姿に戻していくのは当然として、歌謡の奉唱といった神賑行事を企画しております。さらに樋口季一郎陸軍中将の顕彰祭も新たに計画しております。樋口中将は英霊としてお祀りされているわけではありませんが、海外では広く知られた方です。戦後教育の中で埋もれていった日本軍の功績を多くの方に知っていただき、今の我々が当時の軍人達により如何に護られているかと言う事を改めて考えていただければと思います。

三回目のワクチン接種も進んでまいりました。治療薬も動いている様で、今年こそは武漢コロナに打ち勝ち、以前の様な生活を取り戻せる年となりますことを祈念いたします。

### 献灯みたままつり齋行

八月十四日(土)・十五日(日)の両日、「献灯みたままつり」が齋行されました。

本年も昨年同様、新型コロナウイルス感染症の為、両日とも夜に開催されている「民踊総踊り」は中止されましたが、十四日午前十時から齋行された「崇敬者隆昌安泰祈願祭」、昨年から開催された「こども絵画コンクール奉納奉告祭」、十五日正午から齋行された「英霊感謝祭」共、大勢の人数で賑わいました。

特に八月十五日の「英霊感謝祭」後、有志の方によって開催された「同期の桜を歌う会」は、多くの方が参加して遅くまで賑わいを見せていました。

社殿内や特設のテント内は、密を避ける為出来るだけ席の間隔を開け、参列者に必ずマスクを着用していただく等の工夫の上、諸祭儀全て滞りなく齋行致すことが出来ました。

また、境内に掲げた真心こもる献灯「みあかし」も、例年にも増して幻想的な雰囲気醸し出していました。



### 秋季例大祭齋行

一昨年の春季例大祭より、コロナ禍のために参列を制限して大祭を行っておりましたが、昨年の秋季例大祭からは感染者数が減少していたこともあって、皆様にご案内を差し上げました。ただ、やはりコロナを警戒する方もまだまだ多く、以前ほど大勢にお参りいただくことは叶いませんでしたが、それでも殿内に50人以上の方にお入りいただき、テントにも300人の参列者が着席されました。コロナ前に比べるとまだまだ寂しい状況ではありましたが、英霊に感謝を捧げたいという方にも少しでもお集まりいただけたことは良かったと考えています。

祭典終了後には、八十周年記念事業に奉賛金をお納めくださった方に記念品が渡されました。多くの奉賛者を代表いただき、大和財託株式会社代表取締役CEOの藤原正明氏に宮司より記念品が贈られました。



境内では同期の桜を歌う会の方々には御協力いただき、軍歌が流され、久々に賑やかな秋の例祭となりました。

本年の春季例大祭も、事情が許せば以前と同じように皆様にご案内を差し上げようと考えております。コロナ禍が収まっていることをお祈りいたします。

### 和プロジェクト

昨年九月二十一日に和プロジェクトTAISHIによる書の揮毫がありました。国連の定める「世界平和デー」に靖國神社を始め全国の護國神社で学生と書家により神前に書を揮毫して平和を祈念するという行事も、当社では四回目を迎えました。

本年も浪速高校書道部の学生による若さ溢れる書と、田邊柳奨先生によるダイナミックでありながらも気品あふれる書が境内で書き上げられました。学生達の勢いは本殿内では収まらないことから、屋外に会場を設営し、ノビノビと力一杯に書き上げました。

一方、田邊先生におかれては特大の筆を使い、幻想的な猿丸詩摩子氏のクリスタルボウルでの楽が奏でられる中、芸術的な所作を持って「泰平」と揮毫下さいました。



祭事

すみのえマルシェ開催

当大阪護國神社では、八月を除く毎月第二土曜日に「すみのえマルシェ」が開催されています。

自然食品や手作りアクセサリー他、キッチンカーまで境内に並び、多くの人出で賑わいます。中には有名店の出店もあり、高級な料理が格安で楽しめる、好評を得ています。

毎月第二土曜、朝十時から夕方四時まで開催されますので、是非ご来社下さい。

日の丸マーケット(骨董市)開催

十二月を除く月末日の前日、「日の丸マーケット(骨董市)」が開催されています。

他では目のすることのできない非常に珍しいものも出品されています。

月によっては、居合切や太鼓演奏の奉納もありますので、是非一度ご来社下さい。

朝七時から午後三時ごろまで開催されています。

憂国祭斎行される

去る令和三年十一月二十八日(日)午後二時より、三島由紀夫夫人命、森田必勝大人命を慰霊・顕彰申し上げる「憂国祭」が、当神社儀式殿「高砂の間」に於いて、宮司が斎主を務め斎行されました。

毎年十一月二十五日の両烈士の命日近くの祝日に当神社にて斎行され、神事のみならず、参列者による「檄文」の奉読や「献歌」も行われています。

あさなぎ

当大阪護國神社は、靖國神社崇敬奉賛会青年部あさなぎ関西支部の活動拠点となっております。毎月の勉強会を始め、境内清掃や春秋の大祭及び英霊感謝祭での受付奉仕等、様々な活動を行っています。興味のある方は是非ホームページをご覧ください。

神州正氣の會

「神州正氣の會」は、国家精神再興の為、伝統に基づく民族・尊皇意識を高め、普及・実践することを目的とした会で、毎月第二土曜日、午後二時より三時まで、当大阪護國神社社務所にて、勉強会や講演を開催しています。ブログも開設していますので是非ご覧ください。  
http://blog.livedoor.jp/sinsyuuseiki/

社務日誌抄

(令和三年)

- 七月 七夕飾りを御殿前に設置 七日まで
第一回清掃奉仕隊 十五名参加
阿含宗護摩法要
宮司神社本行にて辞令拝受 宮内庁・靖國神社へ出向 七日まで
七夕祭斎行
みたままつり町内会打ち合わせ
すみのえマルシェ開催
掃除に学ぶ会 二十六名清掃奉仕
神州正氣の會 慰霊祭・懇親会
七夕飾り・古神札お返し上げ
サイパン島慰霊祭斎行
海の日の祭斎行
大阪國學院かつおぎ会K講座勉強会
日の丸マーケット開催
靖國神社崇敬奉賛会青年部あさなぎ関西支部 清掃奉仕 勉強会
靈友会清掃奉仕
八月 宮司引き継ぎ式
広島原爆慰霊祭斎行 二十二名参加
第二回清掃奉仕隊
日本会議大阪清掃奉仕
長崎原爆慰霊祭斎行
神州正氣の會 清掃奉仕・勉強会
新教育者連盟講演会
みたままつり

- 同日 崇敬者隆昌安奉祈願祭斎行
同日 第二回こども絵画コンクール奉納奉告祭斎行
同日 天麻那舞奉納
同日 献灯みたままつり斎行
同日 みたままつり
同日 英霊感謝祭斎行
同日 献灯みたままつり斎行
同日 阿含宗清掃奉仕
同日 日の丸マーケット開催
九月 第三回清掃奉仕隊 二十一名参加
すみのえマルシェ開催
神州正氣の會 勉強会
「流れの巻」公演安全祈願祭斎行
敬老の日祭
和プロシエクト 平和揮毫奉納
二十一日 秋季皇靈祭通拜式 秋分の日祭
二十三日 大阪國學院かつおぎ会K講座勉強会
二十七日 靖國神社崇敬奉賛会青年部あさなぎ関西支部 清掃奉仕 勉強会
二十七日 日の丸マーケット開催
十月 第四回清掃奉仕隊 七十二名参加
護國神社研究者山中浩市氏講演会
同日 二一六会 甲飛会・龍山騎捜鑽魂会永代祭斎行
同日 歩一〇八会 慰霊祭斎行
同日 神州正氣の會 勉強会
同日 樋口季一郎中将顕彰慰霊祭斎行
同日 中祭 神嘗奉祝祭斎行
同日 秋季例大祭斎行
同日 特攻勇士慰霊祭斎行
同日 大阪國學院かつおぎ会K講座合格祈願祭斎行・勉強会
同日 日の丸マーケット開催
同日 大阪國學院かつおぎ会K講座 祭式実技講習会
同日 歩二二八会 慰霊祭斎行
十一月 中祭 明治祭斎行
同日 歩兵第五十四連隊慰霊祭斎行
同日 歩三十七会 大阪騎兵会・香親会 慰霊祭斎行
同日 第五回清掃奉仕隊 十七名参加
同日 阿含宗清掃奉仕 十名
同日 大阪勝山会 慰霊祭斎行
同日 全国ソロモン会 関西支部 慰霊祭斎行
同日 すみのえマルシェ開催
同日 神州正氣の會 勉強会
同日 大祭 新嘗祭斎行
同日 信太山砲四会 慰霊祭斎行
同日 靈友会ふれあい隊清掃奉仕 勉強会
同日 憂国祭斎行
同日 日の丸マーケット開催
十二月 第六回清掃奉仕隊 四十四名参加
大東亜戦争開戦記念祭
すみのえマルシェ開催
神州正氣の會 勉強会
阿含宗護摩法要
十九日 日の丸マーケット開催
靖國神社崇敬奉賛会青年部あさなぎ関西支部 清掃奉仕 勉強会
二十六日 除夜祭斎行
毎月の恒例祭典、各十時より斎行致します。ご自由に参列頂けますので是非お越しください。
十五日 明日祭・誕生日祭(元旦を除く)
二十五日 望の日祭
無縁故祭
毎日九時 大赦・日供祭(こちらも自由に参列頂けますので是非お越しください。)

### 授与所と新規授与品

当社はこれまで、授与品や朱印をお受けいただく際は社務所の中までお入りいただきおりました。事務室の中に入るのは気後れするのか、気軽に御札御守りを受けたいとの意見もあり、昨年末に社務所を改築し、外から授与品をご覧いただける様にいたしました。

それに合わせ、神社の御守りの種類を増やしました。昨年五月に「奉安殿」を「浪速宮」と改称した事を機に、祭神である東郷元帥の指揮した日本海海戦で有名な乙旗をモチーフとした必勝の御守りと、同じく有名な戦艦三笠をレーザー刻印した板守、そして旭日旗をあしらったマスクなどを新たに授与しております。その他にも、全国護國神社研究家の山中浩市氏の著作である「マンガ護國神社へ行こう!」という護國神社について分かりやすく説明された書籍もご用意いたしました。ご参拝の折は是非授与所にお立ち寄りいただき、これらの授与品をご覧下さい。

今後も大阪護國神社独自の御朱印帳や、仁徳天皇にあやかった縁結び守りなど、ご祭神にゆかりある授与品を考えております。ご祭神の御神徳を考えたいただく契機になればと期待しています。



### 清掃奉仕隊活動報告

毎月第一土曜日に清掃奉仕のボランティア清掃奉仕隊が七月より結成されました。第一回七月は十五名、第二回八月二十三名、第三回九月二十一名、第四回十月七十二名、第五回十一月二十七名、第六回十二月四十四名のご参加で境内清掃を行って参りました。

午前十時より一時間皆で汗を流して、終了後に正式参拝を行い、その後は宮司を囲み茶話会を催し歓談をして交流を深めました。

幼児から八十代まで「頑張りすぎない。楽しく!」をモットーに各自で出来ることを分担し、参加された皆様は全員「楽しかった。来月も必ず参加します。」とおっしゃられています。

また十二月にはコロナ対応に留意し、短時間のささやかな忘年会も行いました。

皆様も都合が良ければ是非ご参加ください。

●時刻：毎月第一土曜日 十時より

●持ち物：軍手・タオル

作業後本殿にて正式参拝の後、宮司を囲んで茶話会に参加していただけます。

お問い合わせは社務所まで。

### 大阪護國神社清掃奉仕隊御芳名

第一回より第六回まで(順不動・敬称略)

岡部和久、西谷久美、井本茂、中本真吾、岡堂有希、西野功久宗英俊、西村日加留(府議会議員)、岸茂子、山本敬貴、山内勇二、尾崎宏、森本淳一、赤井洋、田中満、原英嗣、辻田充司、田代幸治、藤川昇三、前田誠、畑野美智也、竹中聡、山根喜二郎、河本徹、辻本育代、平町峰男、藤井一、

中島直也、三浦繁之、中村洋子、榎和美、廣江道子、糀谷美幸、高田美代子、長井希久子、末武里茄、佐々木栄二、河野慧美子、中井ようこ、早田潤子、朝田みどり、四本木純江、森下繁、片山孟、片山八重子、松宮英博、岡本千春、岡本梨央、岡勉、岡佐知子、逢坂さつき、黒原光子、宮本進一郎、吉田智子、菊池京介、菊池みのり、村上名奈、山下美幸、滝野慶子、林美田紀、的場もり子、湯ノ口智子、山田真由美、谷岡省爾、徳原愛子、谷口清美、石本佳子、村田久美子、溝井和子、箕浦克容、宇田公之、三谷満男、三谷智江、坊古居利加、松元透、美延輝子、宮村江美子、門田三郎、小山田啓子、久場康貴、宮本和弥、兵藤正、植田豊、太田竜地、太田佳善、太田麻尋、山森操、山本静子、山本絵美、西條久子、濱田憲三郎、山崎陸男、松室和子、村上彰子、坪内邦男、西野健男、藤森文雄、石野孝一、湊輝行、佃勉、田嶋大輝、山崎真、青木珠代、吉田慎一、岡部庸子、高田和紀、徳田謙一、吉田幸子、山上侑代、尻谷廣海、赤堀由枝、小川忠臣、西村忍、西村悠斗、佐伯宗平、国米由恵、安並紫、井上司、平沢知永子、西村沙知、西村允希、西村柚希、西山夏生

### 清掃奉仕御礼

#### 境内清掃・草むしり

(団体)

大阪掃除に学ぶ会様

日本会議大阪様

霊友会第八支部ふれあい隊様

住吉モロロジエ有志様

阿含宗大阪道場様

神州正氣の会様

(個人)

濱田憲三郎様 三浦繁之様 下元明海様

赤松修様 山野清春様 大村金三様

安田至董様 長瀬修則様 正井清夫様

神谷辰男様 谷口正身様 小林利一様

井上美和様

#### 樹木剪定

豊田孝様



### 大阪護國神社崇敬会について

昨年大阪護國神社の崇敬会を改組させて頂きました処、前年より約百名の新会員をお迎えすることが出来ました。その多くはご遺族でない崇敬者の皆様でした。また若い世代も多く参加頂き、この国をお守り頂いている英霊への感謝の心を永遠に継承する大阪護國神社崇敬会こそが、先人への敬神崇祖を継承し、次代への新たな平和の時代を築く為の発信の場として、これからも多くの人々のお力を結集して参ります。

神社永遠の護持のために、つきましては、皇室の尊い伝統と、先人の熱情に思いを致され、また厳しい現状にも何卒ご理解を賜り、引き続き崇敬会の御入会、御継続をお願い致します。

#### 崇敬会の主な事業

- 社報（年二回）の発行
- こども絵画コンクールの主催
- 誕生日祭の主催
- 春秋の例大祭を始め神社祭祀への奉賛
- 清掃奉仕等

#### 会員別一覽表

会員別	会員別			
	名譽会員	特別会員	正会員	賛助会員
金額	五萬円以上	壹萬円以上	五千円以上	三千円以上
入証	○	○	○	○
社報	○	○	○	○
大祭案内	○	○	○	○
正式参拝	○	○	○	○
誕生祭	○	○	○	○
新年神札	○	○	○	○

遺族会員 従来通り、ご遺族さまは一口千円以上でお申込み頂けます。二口（二千円）お申込み頂いた方には従来通り大祭案内をご送付させて頂きます。

### 御創建八十周年記念事業のスロープはまもなく完成します

四年前の桜が散る頃にお父様にお会いに、その方は参拝された。ただ昨年までと違うのは車椅子での参拝となった。

私が担いで本殿に上がって頂きたいと申し上げるも、固辞なされた。思えば私の母もそうだった。『迷惑をかけたたくない。』私は本殿階段下で大声で祝詞を挙げ、玉串を代わりに階段を昇り降りし捧げた。その異様に居合わせた参拝者は遠巻きに眺めている。「来年も来てください」と申し上げるも『お父さんの前に行けないから、もう今年で最後にします。』幼子のように涙ながらに話される老婦人のその姿にあの時を思い出した。

小学校低学年の息子は涙ながらに訴える『神社は優しくないと。』

この道を目指していた頃に多くの社寺を参拝していた。ある夏の日長い階段の参道を上る老婦人に声をかけて、恥ずかしがる息子に手を引かせて共に参拝した。老婦人と別れて次の寺院に向かう。エアコンの効いた部屋で冷たいお茶を頂き庭を見る私に後ろから息子が声をかける。『どうして神社は優しくないの？さっきのおばあさんもやっとながったら水を飲む所もないよ。神様とゆっくりお話がしたいからと言ってたのに、座る場所もないよ。ここに来たらクーラーもあって冷たいお茶も飲めてゆっくり神様とお話出来るよ。ど

うして神社はパンパンと手を叩いたら直ぐ帰らなあかんの？ゆっくり話したらあかんの？神社は優しくない。』彼は父が好きな神社が優しくないことが悔しいのだろう。泣きながら訴える息子の後ろでお不動さんがこちらを睨んでいる。

「必ずスロープを造ります。車椅子でも参拝頂けるようにします。そうしたら必ず来てください。」あれから四度目の桜が咲く。その後その老婦人は参拝されていない。お顔はハッキリ覚えていたが、お名前は失念してしまふ。この記事を拝読される事を願っています。

時間はかかりましたが、お約束は果たせました。是非お父様に会いに来てください。

「優しい神社とは」優しい神様と優しい神主と優しい参拝者が集う神社だと考えます。

その為には優しい設備も重要です。御創建八十周年記念事業に御奉賛頂きありがとうございます。この後は手水舎や玉砂利・御手洗等の境内整備事業を引き続き進めて参ります。

どうか優しい英霊の坐します大阪護國神社に多くの方の御参拝をお待ち申し上げます。御奉賛頂いた四百名弱の優しい皆様に最大の謝辞を添えて。

権禰宜 岡部和久 拝

御創建八十周年記念事業は令和七年八月まで行っております。詳しくは社務所までお問い合わせください。

献灯奉納者名

永代献灯 久軒佳彦、藤本隆康、播磨美智子、大阪冶金興業(株)寺内俊太郎、大阪府遺族連合会岡倉三郎、大和財託(株)藤原正明

一般献灯 葭仲勉、梶田猛、山本弥助、西原一夫、平田大二、吉岡弘泰、小島照子、西川勝弘、和田宏一、池田國雄、井村早恵子、清水民子、上田寛子、伊藤清、寺田正治、濱田安良、天野繁義、杉嶋永子、河井幸夫、辻脇正徳、山本保子、廣田陽子、金田研二、長谷川雅彦、原田笑子、城山かよ子、寛英子、伊藤順子、榎本 民恵、朴井亨、真鍋聖太郎、榎谷新録、青木孝次、長谷部嘉男、富田美智子、金好栄一、松田和久、近藤壽子、神藤良子、黒川正、都築 倍彬、成宮弘泰、西脇芳子、八木幸子、山本順一、杉本慎一郎、中尾一子、藤本美智子、渡邊義登、田中浩子、河合宏子、清水義昭、片山佳子、上山隆義、東坂敬久、辻喜代子、西田幸正、水野雄之、泰延、渡辺重、井上節子、窪田信樹、貝柄威通子、高谷康子、森本きよ子、辻本敏子、竹村浩子、赤井艶子、大谷萬智子、田中富博、黒川晴雄、石原孝治、大野綾子、大橋敬、坊野勇、西尾豊治、住吉耕作、南野守、松尾春美、中村恵俊、岡田経子、村上藤一、神谷正子、秦潔、早寄恭子、北條修之丞、水谷菊造、中川伸廣、辻本敏子、野口智治、村上一道、高野修、草竹康彦、永田耕造、久富征夫、前山俊夫、辻村朱美、加藤智栄子、樋口正美、辻井敏子、石田泰輔、雅子、田島光法、東大阪市加納遺族会、石井工業(株)、花谷建設(株)、村上はつよ、日本会議大阪、藤原多美子、植村清、柏崎雅昭、中井なよ子、西久保彦一、別所静子、江見サチエ、中瀬裕吉、森井三枝子、和田義明、箕内君子、川口眞司、木原新一、濱口圭子、武輪和子、香山俱子、

芹原明子、畑中豊、村中安子、小寺理生、葛城敏明、小寺理生、辰見博、大谷睦子、田中行雄、杉本博子、細川忠義、福井惣七、和田豊、松葉 吉嗣、松崎孝志、宮路芳勝、門口長敏、北野昌一、古市静子、池野義明、今西合子、山本芳夫、中西肇男、木谷圭一、富本加代子、東洋紙業高速印刷(株)、大阪シャリング工業協同組合、中井充、杉山寿康、真田旺枝、小中美智子、洲上ミエ、野上貴三子、有本ヒデ子、田中慎二、時政義和、大橋和子、田中慎一、三浦ケイ、高田ウノ、田端正克、藤本正男、竹内佳代、松井正子、山本俊夫、東野健二、国分義男、高岸実、奥野精一、戸島美智代、若狭千鶴子、鶴飼春江、山本耀美、久保出博信、峯山義一、柳川謙次、時政義和、濱田憲三郎、長井咲子、グリーン産商(株)「英霊にこたえる会」大阪府本部、(株)神路社、大阪市農業協同組合 住之江支店、西口陽久、神道政治連盟大阪府本部、田中慎二、塚田健次、日の丸マーケット、中嶋洋子、高野保、稲場成子、真田靖子、大平賀寿子、田中捨子、山田道子、田中ゆり、門健二、吉富繁人、古川友治、橋本みよ子、米島一裕、淵上陽子、山下一美、松本雄司、田積研三、中井房江、中村満千子、草竹恭子、山田久美子、小野満江、宇根元崇泰、浦谷一平、中川卓郎、大村紀夫、川岸美幸、安部重樹、鳥居栄子、米田真造、山本和子、川島利子、太田満津子、伊藤美代子、川畑成代、能登フミ、速水顯司、日本をよくする大阪府民の会、田淵博行、木内正彦、鳥谷茂晃、西口毅、水貝敏子、古家良一、里見よし子、鳥谷茂晃、小野林欣一、田淵博行、水貝敏子、古家良子、松田良夫、堀田春美、中岡君子、里見よし子、松本真砂美、西野修、西口毅、西谷康男、角田嘉子、木内正彦、下元明海、小野林欣一、藤岡加代子、高岸モンエ、高垣壽子、岡林幸子、向井正一、妹山キヌ子、前田春子、水野正雄、松田良夫、堀田春美、三宅勝子、

中岡君子、松本真砂美、和田正敏、西野修、西谷康男、橋高益造、角田嘉子、角野誠一、霊友会第二十八支部、吾妻由隆、株式会社関西バイブライニング、山崎美智栄、新北島第2町会、新北島町会、新北島連合町会、住之江連合町会、御崎3丁目町会、御崎4丁目町会、御崎1丁目東町会、新北島南町会、新北島北町会、新北島コーポ町会、新北島第1町会、新北島第3町会、新北島第4町会、新北島西町会、海の町連合町会、御崎2丁目西町会、御崎1丁目西町会、御崎2丁目東町会、浜口西2丁目町会、浜口西3丁目町会、御崎5丁目北町会、御崎西町会、清江連合町会、御崎6丁目町会、御崎5丁目南町会、御崎5丁目中町会、大阪市遺族会、木下亨子、藤丸享子、田辺桂治、矢野義信、安立連合町会、尊皇隊、岩田郁代、谷山文陽、佐谷嘉亮、羽岡義三郎、秋丸美香子、株式会社奥ボーリング工業、池田寿以、出崎昌子、大石定善、小林敬一郎、林みどり、坂口勇、前河マサ子、澤井知康代、澤田育久、倉橋恵美子、彩味、喜久寿、粉浜連合町会、粉浜1丁目東町会、粉浜1丁目西町会、粉浜1丁目北町会、粉浜1丁目南町会、粉浜2丁目北町会、粉浜2丁目南町会、粉浜3丁目北町会、粉浜3丁目南町会、粉浜西1丁目町会、粉浜北1丁目町会、粉浜西1丁目東町会、粉浜2丁目西町会、粉浜西2丁目東町会、粉浜3丁目西町会、粉浜西3丁目町会、粉浜西1・2西町会、粉浜西2丁目中町会、粉浜新西3町会、高燈籠町会、浜口町会、粉浜商店街町会、エパーク地区社会福祉協議会、(有)大阪ラヂエーター工業所、黒川洋次、泉谷清一郎、稲野正信、中通俊明、西村清子、杼本登志子、畑山俊一、大黒晃、庭山昭、松田敏宏、松岡育枝、奥野照美、垣内治、北野善昭、寺岸安信、鈴木ちづる、山田健司、矢久間進、田島健、行林敦士、石橋栄子、佐々木育子、大村金三、み

ずほ証券(株)阿倍野支店、高藤真一、和田洋子、森栄子、小林一枝、宮脇孝之、岸上よし子、石井征子、峰敏晃、末廣明美、西村照代、上谷佳枝、安立遺族会、中元六郎、中嶋貞、杉浦敏子、衣笠捨二、吉田秀雄、鈴木富栄、奥田勝昭、広瀬重子、吉丸美佐子、吉川孝世、日本コムシス(株)関西支店、宮本龍平、田畑幸蔵、細川三治、丹原輝彦、山里英進、結城伸司、森本敏子、北野潤子、三原さち子、田中豊、八木昭子、竹内町子、中島栄子、守和之、井上静子、佐野正一、清水敏明、山内百合子、尾高はるお、水口教子、森武恵子、山川雅清、東加賀屋3丁目北町会、東加賀屋3丁目南町会、東加賀屋4丁目会、中加賀屋3丁目中町会、中加賀屋3丁目北町会、中加賀屋3丁目南町会、西加賀屋3丁目北町会、西加賀屋3丁目南町会、西加賀屋3丁目南西町会、中西加賀屋4丁目町会、西加賀屋4丁目西町会、緑木2丁目町会、柴谷町会、柴谷南東町会、藤原茂、佐野貞雄、玉田広治、吉川晴行、鈴木孝枝、大毛喜久子、市道稔、山本シズ子、中村久子、岡田那一、中村行男、杉本万千子、奥野貴弘、中井充、松原隆子、兄、山田壽子、吉田忠義、松原美智子、永田勉、向井義男、萬谷瑞穂、住之江区遺族会、吉岡正博、永岡榮子、前田さと子、峯芝登、水谷友一、岩井隆子、杉本恵子、佐久間操子、高木芳子、清水美智子、野本昭三、野村義広、森川壽子、永田脩、龜岡元秀、大瀧勇、桂子、合同会社和物商事、藤森セゾ、寺田正久、世勇次、長田俊三、丸岡幸男、大阪なにはえ会、永田彰宏、山田信夫、矢野美代子、森本康子、花の町連合町会、森口房子、辻西敏子、株式会社大塚商会、吉岡敬三、和田隆秀、前河正明、中石照子、石川一夫、越子、笠良徳、岸岡サトミ (順不同・敬称略)

鏡餅奉納者名

永代鏡餅 又吉清子、山里英進、坂下イトコ、山本和子、高田佳明、中谷尋美

一般鏡餅 上谷佳枝、赤松照美、壽崎司、豊田瑞恵、矢久間進、宇根元崇泰、中井充、村上はつよ、榎本繁、森本勝久、「英靈にこたえる会」大阪府本部、大濱勇、桂子、グリーン産商、神州正氣の会、セントラル警備保障、大阪事業部、大黒晃、高野保、中芝博子、永田彰宏、フレスコ土地、山本巖、逢坂ミサカ、芦田勉、安田耕吉郎、伊藤順子、伊藤清三郎、伊藤美代子、井口仁、井上節子、井上妙子、井上弥生、井村早恵子、井沢紀代美、井筒美智子、稲野正信、稲葉郁雄、鶴飼春江、浦谷一平、永田圭子、永田耕造、永田彰宏、奥田輝子、奥野照美、奥野精一、横井滋、岡田三郎子、岡本明、岡林幸子、下田初榮、河井幸夫、河合宏子、河端栄一、垣内治、角輝子、角田嘉子、笠政人、笠良徳、(株)イワサキ、(株)ポネール福井章、(株)井上水道井上政司、(株)志布川廣志、(株)村上商店、(株)讀賣敷津販売中島健一、丸山スマ子、岩原美智子、岩田安重、岩田郁代、吉岡敏三、吉丸美佐子、吉川晴行、吉田悦子、吉田寛子、吉田敬子、吉田秀雄、吉田順三郎、吉田忠義、吉富繁人、橋高益造、久野佳彦、久住敬治、久世勇次、久保出博信、宮本道子、宮路芳勝、橋本宣子、橋本忠一、玉田広治、近藤壽子、金井敏浩、金好栄一、金田研二、窪田信樹、熊谷栄泰、古関允康、古市静子、古瀬雅通、向井正一、広瀬重子、江見サチエ、溝端清、荒木久代、香山俱子、高垣壽子、高岸実、高田ウノ、黒川正、今西昭子、今西令子、今北喜代子、佐久間操子、佐々木育子、佐谷亮亮、佐野貞雄、砂川麗子、

彩味、坂口勇、阪井一生、阪口郁子、阪口千鶴子、榊義雄、笹田欣宏、三原さち子、三宅勝子、山下一美、山下昌枝、山口広海、山口三千子、山口貴信、山田山昌子、山口雅清、山谷貴将、山田久美子、山田健司、山田信夫、山田道子、山田壽子、山登敏子、山内百合子、山本敬子、山本小佐都、山本弥助、山崎美智栄、市道稔、寺田正治、室屋妙子、若狭千鶴子、守谷豊、前衆議院議員左藤章、住吉耕作、十代義信、小坂眞弓、小寺理生、小西明、小川忠子、小中美智子、小野満江、小野林欣一、小林一枝、小林嘉一、小林敬一郎、小林甲、松田和久、松尾絢子、松尾春美、松葉康子、上山隆義、上田寛子、城山かよ子、植村清、植田佳和、新城克己、新谷典子、森栄子、森井三枝子、森口房子、森田晴美、森田武志、森本康子、森本敏子、深町安住子、真田旺枝、真田靖子、真鍋聖太郎、神藤良子、神道政治連盟大阪府本部、水田勝子、水本成恵、水野正雄、杉井富弘、杉浦敏子、杉谷キヨ、杉嶋永子、杉本慎一郎、成宮弘泰、清水義昭、清水三子、清水美智子、清水敏明、清水民子、西原一夫、西川勝弘、西村清子、西田幸正、西尾豊治、西野健二、西林節子、青木孝次、石橋栄子、赤松佳世子、赤尾正俊、川口眞司、川添妙子、川内清美、川崎成代、前河マサ子、前山俊夫、前田宏、前田春子、早崎恭子、草竹恭子、増田和子、速水顯司、村上一道、村上辰治、大橋敬、大阪シヤリング工業協同組合、大阪市遺族会花谷昌男、大阪市農業協同組合、江之江支店、大阪府遺族連合会岡倉三郎、大杉茂、大石定善、大村金三、大平賀寿子、大野綾子、沢正子、辰見博、辰野匡昭、竹内佳代、中井なよ子、中井房江、中岡君子、中元六郎、中山清一、中石照子、中川アサエ、中川伸廣、中

村久子、中村行男、中村恵俊、中谷年司、中通俊明、中塚丞、中島栄子、中嶋洋子、中尾一子、中野和子、丁野敬子、長江恒子、長田俊三、長野新三、長友頼子、椎原サカエ、辻井敏子、辻脇正徳、天野繁義、田村朱美、田端正克、田中ゆり、田中義昭、田中浩子、田中行雄、田中捨子、田中清英、田中美枝子、田島健、田辺雅一、渡辺重、渡邊義登、渡邊照雄、都築倍彬、土井順子、嶋和子、東佑吉、東坂敬久、東尾説子、東野健二、藤岡加代子、藤原多美子、藤原茂、藤森セツコ、藤田静子、藤田芳樹、藤本美智子、藤本隆康、藤木香織、藤木正男、豆野幸雄、内海幸雄、南政枝、日本インシュレーション(株)吉井智彦、日本会議大阪、播磨美智子、柏崎雅昭、畑中豊、畑田庸雄、八木幸子、八木昭子、樋口正美、富田美智子、武輪和子、服部静江、平田大二、別所静子、片山佳子、宝定みのり、峰敏晃、峯山義一、峯芝登、豊西光子、北浦久旺、北野善昭、北條修之丞、朴井亨、堀田信夫、妹山キヌ子、柘田猛、箕内君子、民俗工芸、木下公子、木下涉、門健二、門口長敏、野口智治、野崎香苗、野上貴三子、野村義広、矢間昭子、矢野義信、矢野美代子、柳川紀代子、有限会社中西装束店、有光工業(株)、有本ヒデ子、里見よし子、立石春洋堂、林みどり、鈴木孝枝、鈴木富栄、靈友会第二十八支部石橋美栄子、和住哲夫、和田義明、和田宏一、和田正敏、和田洋子、和田隆秀、鷲根キサエ、國見百合子、廣田陽子、杼本登志子、洲上一俊、澤井知康代、濱田安良、寛英子、総元正子、葭仲勉、萬谷瑞穂、濱口圭子、高谷康子、高野修、高野保

(順不同・敬称略)

八十周年奉納者名

貳拾萬円 松尾好子

拾五萬円 桑村唯彦

拾萬円 株式会社志、阿含宗大阪道場、合同会社健康力アツプ、又吉清子、(株)万代園、三浦宏和

五萬円 石田泰輔、中本真吾、堀田伊佐子

四萬円 赤松修

參萬円 増田信弘、森一夫、坂本敏文、玄山富之、英子、堀畑敏輝、末広紀子、菊池京介、みのり、(株)オクノナマコン、藤方敦志、岸岡サトミ、吉川明美、池本正士、是則博人、宇根元崇泰、久野潤、杉本眞美子、藤原健三郎、中谷尋美、橋本庸宏、渡邊君子、石田恵美子

貳萬円 (株)泰陽技研

壹萬円 布川孝志郎、滝尾英子、辻本美穂、富岡士純、楠正一、水ノ上成彰、大成遺族会(東成区遺族会)、荒巻靖彦、日の丸マーケット実行委員会、清水義昭、東成区神路遺族会、榎木昭子、岩木均、中尾辰哉、花澤靖彦、高松公子、平田武志、竹内豊、長井咲子、中村恵美、石田泰輔

五仟円 阪野幸子、上田博文、嶋いづみ、中森大輔、布川伸幸、岡田裕介、池田龍司、影山正太、日本をよくする大阪府民の会、鈴木富栄、丸山公紀、葭仲勉、南寿美子、泉本繁己、佐藤昌子、田健司、田辺勝、橋本忠、田島一、林實、堀田イト子、水野明子、若狭千鶴子、堀田春美、東久保隆一、佐伯宗平、渡邊浩基、田中富博、大塚友葵、杉村洋子、大北博宜、田中藤茂、小野原徹、太田達也、吉田公、寺裏正子、櫻井比砂、住吉耕作、山下朋子、林靖浩、伊藤淳佑、淀井和明

(順不同・敬称略)

令和四年三月十五日現在

## 土地賃貸についてのお知らせ

此の度、当社は長年皆様に親しまれてまいりました儀式殿、日本庭園を取り壊し、旧住之江会館跡地と併せてロイヤルホームセンター株式会社に貸し出すことといたしました。大東亜戦争敗戦より七十七年という長い年月が経ち、御遺族の高齢化が進んでいます。近年のコロナ禍の影響もあり、日々の命日祭を始め、春秋大祭や慰霊祭へのご参列は減る一方です。英霊に関心を持つ若い世代も少しずつ増えてきてはおりますが、以前の様な社頭の賑わいをとりもどす事は厳しいと言えます。

この様な危機的状況の中であろうと、神社として英霊への慰霊顕彰を続けていかねばなりません。そして先人から引き継いだ大阪護國神社を守り、次の世代に繋いでいくことを考えたとき、大規模な運営改革に取り組みねばならない局面であると判断いたしました。今後は若い世代への教化育成を中心とした参拝者の増加や、祖霊の永代祭祀を積極的に行い、遺族頼りの運営を見直し、崇敬者を増やしていくことを計画しています。

しかし、前述の計画を進めていくためには現在の当社の経済基盤はあまりにも脆弱であり、何らかの形で収益を確保する必要性があります。しかも、築六十年となる社殿・社務所の改修改築という維持管理に今後は資金が必要なことも明白です。それらの解決策として即効性のある方策は残念ながら土地の賃貸

しかありませんでした。

歴史ある建物を取り壊す事に批判の声が上がっていることは重々承知しておりますし、残していけないことに忸怩たる思いもあります。しかし、このまま収益力の無い土地と建物を維持して結果的に資産を切り売りする道よりも、神社として大きな痛手ではあるものの、収益を上げて将来に向けた力をつける方が英霊祭祀のためになると決断しました。

なお、今案件は賃貸であり、土地の売却ではありません。現在計画している運営改革を成し遂げ、収益を確保できる頃には土地を返却していただく事になります。一朝一夕で事は成し遂げられそうになく、四半世紀という長い年月の賃貸事業にはなりますが、境内の切り売りを回避するべくこの様な形となりました。



境内図



在りし日の儀式殿

が建つのは本殿より更に北側の駐車場の先であり、建造物の高さも本殿よりは低く、本殿裏の立派な社叢の影にも隠れ、本殿から商業施設が見えることもありません。よって、神社の景観を損ねる恐れも無く、ご参拝の皆様にはこれまでと何一つ変わらずお参りいただけます。皆様のご理解を心よりお願い申し上げます。なお、六月には施設の建設に着工し、年内に完成の予定となります。

〈お願い〉商業施設建設に伴い、会館跡地が駐車場として利用できません。お詣りの際はなるべく公共交通機関をご利用ください。

### 編集後記

早いもので、社報を復刊してから五号目となりました。情報化社会では年に二回の社報は速度も量も不十分と感じておりましたが、偶然社報を手に入れ、それがご縁でお話をする様になった方がいらっしやいます。現代的ではないツールもまだまだ捨てたものではないと見直したところでありました。昨今はSNSで瞬く間に知り合が増えますが、この様な広がり方も悪くないと感じます。これからも、多くの方に神社を知っていただく様、努力してまいります。(藤)

〔表紙写真〕昨年満開の桜の下で挙式撮影がありました。当社では数は少なくなりましたが、結婚式も承っております。関心のある方は社務所までお問い合わせください。

「社報題字 西田雅弘氏」